中学部の授業の様子③ (水泳学習)

昨年の5月に新型コロナ感染症が5類に移行され、本年度から中学部では、学校の隣にある「群馬県立ふれあいスポーツプラザ」のプールをお借りし、久しぶりに水泳学習が実施されました。生徒たちは、朝からワクワク、とても楽しみにしていたようです。始めに、学校で水泳学習での約束について説明がありましたが、とても真剣に聞く姿が見られました。その後、準備体操を済ませ、ふれあいスポーツプラザに歩いて移動しました。





ふれあいスポーツプラザのプールには、25mのレーンが5つあり、そのうちの浅いコース1レーンをお借りしました。久しぶりのプールのため、前半は水慣れにじっくり時間をかけ、いろいろな歩き方で水の中で歩いたり、バタ足の練習をしたりしました。休憩を挟んで後半は、ビート板を使って浮く練習やバタ足をしながら進む練習に取り組みました。どの生徒も、水を怖がらず、約束を守って楽しく取り組むことができました。生徒たちは、終わってから「楽しかった」「またプールに行きたい」と感想を話していました。







